



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'SMEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Ito 2006年度

伊東ワイズメンズクラブ 11月号会報

CHARTERED
OCT, 4, 1976

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

*会長主題 “親睦はクラブの要、会員増強は皆の願い” “Friendship and increase of the members”

会長 野村慶和 A副会長 浜野健治 書記 鈴木章弘 幹事 久保田康正
直前会長 末吉逸男 B副会長 向井信男 会計 佐藤 諭 幹事 佐野 淳
次期会長 小川幸一 C副会長 山田 誠 副書記 榎本 博



松川清掃に集まった会員

花と海といで湯の街伊東へ

ワイズメンズクラブ国際協会
第十回東日本区大会
2007年6月2日(土)〜3日(日)
伊東温泉 ホテルサンハトヤ

今月の聖句

裁いてはならない。そうすればあなた方も裁かれないであろう。人を罪に定めてはならない。そうすればあなた方も罪に定められないであろう。ゆるしなさい。そうすればあなた方もゆるされるであろう。

ルカによる福音書 第6章 第37節

11月例会プログラム 第363回

とき：11月13日(月) 6:30pm~9:00pm
ところ：暖香園 ル・オール会議室
受付 牛田俊夫君・橋場 徹君
" (ビジター) 塩谷 浩君
司会 鈴木隆夫君
*開会の言葉 原 昭三君
*ワイズの信条 山本昌輝君
*ワイズソング 一 同
*会長挨拶 野村慶和君
*誕生・結婚祝 親睦委員会
*食事(食前の感謝) 梅原敬二君
*スマイル 親睦委員会
*委員会報告 各委員会
*卓話 小林洋子氏
*私のコーナー 佐野 淳君
*出席率・スマイル報告 担当委員会
*閉会の言葉 飯田 進君

11月誕生日おめでとう

メネット

11日 稲葉久子さん

11月結婚記念日おめでとう

3日 野村慶和君 19日 佐藤 諭君
21日 佐野 淳君

| | | | | | | | | | |
|---------|----------|------------|-----|-------|-------|------|----|------|----|
| 10月例会報告 | 在籍者 | 35名(シニア1名) | 出席者 | 33名 | 出席者総数 | 38名 | | | |
| メネット | 0名 | コメント | 0名 | シニア | 1名 | ゲスト | 1名 | ビジター | 3名 |
| 出席率 | 98% | メーキャップ | 0名 | 修正出席率 | 98% | BF現金 | Pt | | |
| スマイル報告 | 66,000円 | YMCA基金 | 円 | | BF切手 | Pt | | | |
| スマイル累計 | 243,000円 | YMCA基金累計 | 円 | | BF累計 | Pt | | | |

*例会日時：毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場：伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)
*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

サマーキャンプ反省会



去る8月〇日、サマーキャンプの直後に行われた反省会の様子を報告したいと思います。ススキの穂が見ごろとなり、コタツも恋しくなってきた、ということでいささか季節はずれの感は免れませんが、今後のサマーキャンプ、スキー教室等を考える上で貴重な意見が出ていますので、お読み下さい。

●インストラクターについて

「まず、経費の面から話していこう。ずばりワイルドスポーツクラブに払っているお金だが、インストラクター1人あたり〇〇円程度となっている。本当ならもっと出さなければならないはずだが、野村さんの同級生がワイルドスポーツクラブの社長をやっているという縁で、なんとか安くやってもらっている。ずっとこのままやってはいけないと言われている」「高校のボランティア部を入れるということは考えられないだろうか。たとえば、ワイルドスポーツクラブのインストラクターを3人程度に絞り、他に10人程度の高校生ボランティアに入ってもらおうというようなことは。伊東高校、伊東商業にボランティア部はないが、熱海高校にはあり、熱海ワイズはこれを使っている。このあたりを見学してはどうか」「高校生ボランティアも、ワイルドスポーツクラブのやり方を見れば、参考になるのではないだろうか」

「昔は、YMCAセンターの生徒をインストラクターとして呼んでいた。日程が合わないといった問題があったところへ、青少年の指導者を育てるような学科もなくなってしまった。次には、リーダー会にインストラクターをやってもらった。それから今のような形になった」

「現在は、子供たちのことは全部ワイルドスポーツクラブのインストラクターにやってもらっているが、それでいいのかという問題もある」「しかし、われわれにワイルドスポーツクラブのまねはできないぜ」

「彼らは、本当に素晴らしい。子供たちを惹きつける力はすごいと思う。学校の先生も参加すると、勉強になると思うよ」「伊高や伊商にボランティア部を作ってもらって、キャンプや松川清掃に参加してもらうことを考えてもいいのでは。ワイズとしては、そういった活動に対して補助金を出すことで支援することもできる」

「ワイズの委員会として、伊高、伊商でのボランティア部設立を検討してみてもどうか。あるいは、YMCAセンターとして動くとか」「現在、ボランティア部はないが、サタデナイトセミナーというのがある」「伊高より伊商の方がボランティア部設立に適当ではないか」「伊高にも幼稚園の先生になる子はけっこういる。両校に働きかけた方がいい」



●参加費について

「参加費の話をしたが、今年は2千円、去年は千円、その前はタダだった。教育長はかかるものとはとってくれと言っている」「今年は、人数を抑えたいのと経費の面から2千円にした。3千円にしてもおかしくないと思う」「子供を連れてどこかへ行くと1万円以上かかる。スキー教室では、2万円以上払ってもらっている。3千円でもいいのでは」

●その他の問題

「教育長が言っていたのだが、募集期間が7日なのに、1日で締め切ってしまうことに問題はないのか。市役所では、募集期間の7日間申し込みを受け付けてから、抽選で参加者を決めていると言う事情もあるようだ」

「子供たちはグループで申し込んでいるので、抽選はできない」「伊東市内の小学3、4年生は全部で1,100人程度。その1割以上がサマーキャンプに参加することになる。申し込みは、参加者の2倍以上あるはずだから、しかたないかな」「親は、学校から来た文書は学校に返すものだと思い込んでいて、直接申し込みをしないで、学校に申し込みをするケースがある。そうすると、後で学校からまとめて申込書が届くことになる。で、親が文句を言うてる、てのがけっこうあるな」

「サマーキャンプの適正規模というか、適当な参加人数ってどのくらいだと思います」「40人前後じゃないですか。でも、そんなこと言ってもらえないですものね。去年は、200人ぐらい参加して、トイレがパンクしたじゃないですか。キャンプ場の収容能力や安全管理を考えると、100人からせいぜい150人でしょかね」「インストラクター1人が何人の子供の面倒をみれるのか、と言うことを考えなければならないでしょうね」

「2006年伊東市5クラブ懇親ゴルフ大会」をホストして

11月5日松川清掃

榎本 博

稲葉 富士憲

団体戦優勝＝伊東ワイズメンズクラブ・個人戦優勝＝伊東ワイズメンズクラブ佐野 淳・スコアービンゴ1位＝伊東ワイズメンズクラブ山田 誠・・・と、全ての賞を総なめにした「2005年伊東市5クラブ懇親ゴルフ大会」は昨年のごとく、本年この大会をホストするのは我が伊東ワイズメンズクラブです。前年度のホストクラブより8月に引継ぎをし、早々準備にかかりました。ゴルフ愛好会幹事の小川 Ys・稲葉信一 Ys と私。そして以前ホストクラブ幹事経験者の山田 Ys と向井 Ys。「GOLF」と言ったら佐野 Ys。が協力を買って出てください、大会日時・大会コース予約（プレー費交渉）・大会ルール再検討・大会案内書及び申込書作成・組み合わせ・各賞品リスト作成及び予算組み・式次第作成・賞品購入・最終案内発送と、やっとの事で大会開催日当日を迎える事が出来ました（＾＾；10月25日水曜日・・・快晴！最高のゴルフ日和です!! AM7:30に大会会場であるサザンクロスカントリークラブに集合。賞品等の搬入後、受付開始。各クラブ共「ヤル気・・・満々！」参加者総数46名の受付を完了し、いざ練習グリーンへ・・・。練習グリーンでは皆「和気あいあい」。我々メンバーも「今年も団体・個人共優勝かぁ～（＾＾）」なんて会話のハズム中、アウトコース・インコースに別れAM8:45スタートしました。私はインコース1組目で、山田 Ys と JC 理事長・JC メンバーの4名。アウトコース1組目には野村会長・稲葉信一 Ys と伊東 RC メンバーの4名。私はスタート前に「前年優勝クラブの名誉とホストクラブのプライドに懸けワイズメンバー頑張ってくれ～！」と心に念じてたのでした（笑）第1打はフェアウェイセンターとは行かないものの、まあまあのショット（＾＾；プレイを進行して行く中、JC メンバーの若さ（パワー）が羨ましく思え、ついつい力んでしまうのでした。前半を終え昼食・・・レストランではアウト1組目スタートの野村会長・稲葉信一 Ys が既に昼食中。「前半のスコアーはどうでした？」と聞くと「イマイチだよ～」との事。「マジですか？ヤバイじゃん・・・」と思いつつも笑って「まだ後半もある事ですし！」と自分をも励まし、後半に臨むのでした。いよいよ表彰式（パーティー）です。山田 Ys の司会で進行し野村会長のホストクラブとしての挨拶。スコアービンゴ・成績発表と続き、「個人戦優勝＝JC・・・様。団体戦優勝＝伊東西 RC。」と、なかなかワイズが出てきません。結果・・・個人戦では浜野 Ys の8位が最高で、団体戦では総合4位と言う最悪の結果で終わったのでした（泣）閉会の辞を述べる向井 Ys にも元気が無いように思えました。山のように賞品が有った昨年とは大違いでほぼ手ぶら状態・・・「寂しい～」大会終了後のお疲れ様会でもプレイに関する反省ばかり、珍しい事に3次会に行こうとするメンバーも無く肩を落とし皆それぞれ帰宅となりました（；；）ウソ！オーバーでした!!成績には関係なく談笑し「来年は返り咲ぞ！」てな具合に盛り上がりお開きになったのでした。無事、大会ホストの重責を果たし次期ホストクラブへ引き渡す事が出来ました。皆さんお疲れ様でした～（＾＾）

11月5日、朝8時30分、大川橋駐車場にわれら Y's メン25名が集合。意気揚々と松川の両岸に向かう。去年は行事が重なったため日程が合わず、松川清掃を行わなかったことが思い出される。今年の草は手強いぞ、覚悟を決めて東海館前に向かう。現場に到着すると、想像以上のすさまじさ。護岸の段になった水路の部分に土がたまり、1メートルくらいの草がうっそうと茂っている。この草を、大川橋の下から次の橋まで、原さん、久保田さん、榎本さんと4人で抜きまくる。燃える鬨魂、流れる汗、次々と倒れる草、松川ダムまで届けとばかり突き進むわれらの前に敵は無い・・・というの、最初の15分。だれともなく「一服しようか」の声とともにその場に座り込む。「こういう事も市でやって欲しいよね」「いや川は県が管理することになっている」「県も川の掃除までは手が回らないか」「本当は、松川沿いの旅館なんか、自分たちできれいにすべきだよ」「そうそう。だって、松川を含めて自分のところの景観なんだから、建物をきれいにするだけじゃなくて、護岸まできれいにしなきゃ」「確かに、自己責任、自己責任ってうるさい時代だから、自分とこの前くらい自分できれいにしなきゃ」「しかし、タバコを吸う人っていいですよ。なんか休んでも様になるって言うか。タバコ吸わないで休んでると、ただ単にさぼっているとしか見えないんだから」「そう言われてみるとそうだな。それだからタバコは止められない」と、話がそれ始めると後はダジャレとばかり話の応酬。ふと、対岸を見ると、他の人は、燃える鬨魂、流れる汗、護岸に張り付き草をとり、水際の草を刈り、と、正に働く日本のおとうさん。我らも、たちまち心を入れ替えて草取りに励む。東海館前をきれいにすると、対岸に渡り、上流に向かう。こうして、残念ながら松川ダムには届かなかった



刈り取った雑草を藤の広場に集める

が、11時半ごろ作業終了。きれいになった松川を後にしたのだった。参加して下さった皆さんお疲れ様でした。

運営委員会だより

※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

- ・10月12日(木) 海岸清掃 7名参加
- ・10月14日(土) 東新部部会へ出席
- ・10月18日(水) 池谷Ys(下田クラブ) ネットの葬儀参列
- ・10月20日(金) ジャガイモ・カボチャ販売
- ・10月22日(日) 英語スピーチコンテスト(いきいきプラザ)
- ・10月23日(月) 熱海・湯河原・熱海グロリーの合同例会
- ・10月25日(水) 伊東市5クラブ懇親ゴルフ大会(11名参加)
- ・11月5日(日) 松川清掃(25名+コメット1名=26名参加)
- ・11月12日(日) ボーイスカウト地区ラリーに助成金 ¥50,000-
- ・下田クラブとの合同例会(1月初例会に北川温泉で)
- ・次期クラブ会長選出(次期会長選考委員会へ)
- ・地域事業主査選出(次期会長選考委員会へ)
- ・富士山部30周年記念史編集員推薦(次期会長選考委員会へ)
- ・11月12日(日) 十国峠ハイキング(熱海グロリー)
- ・12月 5日(火) 伊東ライオンズクラブ45周年記念

※委員会タイム

- ・プログラム・・・11月例会の卓話者は小林洋子氏(伊豆高原在住)です。
- ・親睦・・・12月23日(土) クリスマス家族会は暖香園サンテラスで開催(例会17時～ クリスマス家族会18時～)
- ・YCA 青少年・・・2月17・18日(土・日) スキー教室開催(今月より準備を始めます)
- ・B F・・・11月中旬にサツマイモの販売(山田Ys宅駐車場にて配布)
- ・C S・・・10月12日(木) 海岸清掃ご協力ありがとうございました。
10月20日(金) ジャガイモ・カボチャ完売。ご協力ありがとうございました。
11月 5日(日) 松川清掃ご協力ありがとうございました。
- ・ドッジボール・・・11月18日(土)「第6回Y's杯ドッジボール大会開催」の為ご協力をお願いします。(11/7(火)の大会参加締切以降に準備委員会)
- ・広報・・・11/5(日) 松川清掃・11/18(土) ドッジボール大会の取材要請を伊豆新聞とCVAにしました。
- ・会則研究・・・「会員資格に関する規定」第三章(入会)を改正しました。
- ・第10回東日本区大会実行委員会・・・東新部部会にて伊東大会のPRを行いました。
- ・その他・・・JC50周年記念式典出席の御礼・ふれあい広場バザー献品の御礼
第40回ともだち運動会参加の御礼が届きました。

第10回東日本区大会実行委員会だより

※各部会に大会のPRに行ってきました。

- 10/ 7 関東東部部会
梅原・鈴木隆・田辺・塩谷・原昭・山田
- 10/14 東新部部会
梅原・田辺・野村・久保田・山田

他クラブ訪問記録

- *下 田クラブ(10月18日・水曜日) 1人 原 充君
- *3クラブ合同(熱海・熱海G・湯河原)(10月23日・月曜日) 5人 野村慶和君、末吉逸男君、小川幸一君、牛田俊夫君、田辺寛司君

会長宅 〒414-0001 伊東市宇佐美3311-4
TEL: <0557> 48-8322 FAX: 48-8322

10月例会だより

第362回10月例会は、10月9日塩谷浩君の司会により、鈴木芳男の開会の言葉で始まり、石川騰君先導によるワイズの信条、一同によるワイズソングと続けました。会長挨拶では、北朝鮮の地下核実験報道に驚き政府の対応に注目していること、安部新内閣の発足、運動会、祭りが各地で行われる中、ともだち運動会に参加したこと、伊豆ナンバーがお目見えしたこと、等の話の後、11月18日のドッジボール大会を一丸となって成功させたいとの決意が表明されました。誕生日では、63歳を迎えた鈴木芳男君がこれからも頑張りたいとガッツを見せ、結婚祝いでは、石川騰君が女房がいないと何もわからないと、奥さんに甘えきった生活の一端をのぞかせました。堀口正作君は北朝鮮の地下核実験に触れ、このようなことをしているから満足に食事のできない子供がいるのだと、感謝ならぬ怒りをぶつけて食前の言葉としました。食事後のスマイルでは、祭り、運動会での活躍ぶりが標的となり、2枚3枚と千円札をかごに入れるメンバーが続出、大盛況となりました。その後委員会報告があり、卓話となりました。卓話者は、伊豆新聞社長上野英房様で、「新聞業界のいま」とタイトルのついたレジュメが配られました。そちらの話はほんの少しで、伊豆新聞の昔と今、社長と伊豆とのかわり、新聞人として出会ったすごい人、松下幸之助、本田宗一郎、山田洋二、政治家の河本敏夫、池田ますおとのエピソードなどに多くを割く話となりました。私のコーナーでは、宮本敏一君が、興味を抱いている宇宙について話してくれました。星空を3時間見ていたことがあるとのことで、日本の望遠鏡スバルが最も遠くにある銀河を最近発見した等の話をしました。出席メンバー数34名、ゲスト1名、ビジター3名、出席率98%、スマイル報告66,000円。最後に、稲葉富士憲君の言葉で閉会となりました。

会報委員会 稲葉 富士憲

11月例会卓話者 小林洋子氏



テーマ「子育て支援が未来社会を左右する」
新潟県出身。新潟大学教育学部卒業後、新潟県・静岡県で中学校4年間、高等学校30年間、公立学校教諭として勤務。

ジャーナリスト桜井よしこ氏とは親友として現在も親交中。

*** 12月23日 第364回例会予告 ***

受付 堀口 正作君 開会の言葉 戸田忠春君
鈴木 隆夫君 ワイズの信条 梅原敬二君
ビジター 君 食前の感謝 塩谷 浩君
司 会 久保田康正君 私のコーナー 君
閉会の言葉 宮本敏一君

会報委員会 稲葉(富)・橋場・榎本・山本
委員長TEL: <0557> 32-5551 (F) 32-5553